

006号(2011年7月28日)

目次

- 大会発表の申込み迫る
- 第1回協同教育カフェを開催
- 第2回カフェは7月30日(土)
- 協同学習の1日研修を開催
- 岡山個集研の集いのお知らせ
- 初年次教育学会大会で協同教育の企画
- 出版情報
- 会費納入のお願い

大会発表の申込み迫る

日本協同教育学会の第8回全国大会まであと2ヵ月。今秋10月1日(土)~2日(日)に千葉大学で(2日目は植草学園大学附属高校)開催されます。発表を希望される皆様、申込みはもうお済みですか?大会発表の申し込みは7月31日までとなっております。

大学教育や語学教育の分野を中心に興味深い研究発表、初等・中等教育の実践報告、テーマの多様さは協同教育学会ならではのです。そしてプロジェクトアドベンチャーやアクションラーニングのワークショップなど、参加型の学びの機会も充実しています。また、基調講演から中学

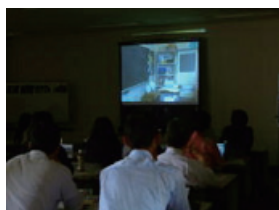
生の成果発表、そして実践交流へとつづく大会企画は、学校教育におけるPBLの可能性を学ぶ絶好の機会です。さらに、2日目の記念講演も若者の自立を考えるキャリア教育など、今日的な課題への示唆に富むものになります。千葉大会、期待してください!

なお、大会への事前参加申し込みは、8月31日までとなっております。参加人数の把握はとても重要です。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

第1回協同教育カフェを開催

6月4日(土)、お茶を飲みながら、協同教育の実践や研究を気軽に語り合う研修会を目指して、第1回協同教育カフェが愛知県犬山市で開催されました。当日は、遠くは広島や高知、さらに福島から、合計42名が参加するという大盛況でした。

研修の前半は、犬山市城東小学校5年生算数(面積)の実践を、ビデオ視聴も交えてじっくり



「ビデオ授業から学ぶ」

と聞きました。後半の話し合いでは、1グループ6人ずつの小グループによる研究協議をグループを組み替えて2回(1回につき50分)行いました。

参加者からは、「城東小学校の『単元見通し学習』は、ゴールを見せて、そのゴールに向かって自分を高めていく取組ですばらしいと思いました。子供たちだけでなく、教師の協同的な学びが必要であることを教えていただきました」など、有意義な時間だったという感想が多数寄せられました。

●第2回カフェは7月30日(土)

大盛況であった犬山市での協同教育カフェに引き続き、7月30日(土)、第2回協同教育カフェを大阪府大東市で開催します(参加費500円)。参加申込みは過ぎていますが、関心のある方は研修部事務局有本さんまで(arimotokata@md.ccnw.ne.jp)。

日時:平成23年7月30日(土)

14:00-17:00

場所:大東市立市民会館

3階 中会議室

「研究協議で学ぶ」



JASCE

今、岡山が COOL

●協同学習の1日研修を開催

岡山駅から赤穂線で25分、瀬戸市にある岡山県立邑久高校(谷川校長)で協同学習の1日研修がありました。講師に関田会長を招き、台風一過の今月21日(木)、34名の教員が協同学習の基本を学び合いました。邑久高校では杉江理事を指導講師として、県内初の協同学習推進校を標榜し、一昨年からの協同学習の導入を進めています。今年10月の大会では、高旗理事の企画するラウンドテーブルにも参加します。

●岡山個集研の集いのお知らせ

平成23年8月8日(月)に、岡山県

個を生かし集団を育てる学習研究協議会(岡山個集研)主催による第15回夏季研修会(テーマ:響き合う子どもたち)が開催されます(会場 ピュアリティまきび(岡山市北区下石井2-6-41))。

当日は、子ども同士がいきいきと学び合う学級をつくるためには、日々どのような実践が必要なのかを参加者とともに考えていける研修会を企画しています。プログラムとしては、午前の研修で、関西学院大学の南本長穂先生から「個集研の考え方の基本と特徴がわかる!」のテーマで講演が行われます。また午後の研修では、滋賀県



大津市立小学校の神田豊先生による授業のビデオを用いた実践発表などを行います。

なお、当日参加も可能ですが、資料準備等の都合上、参加を希望される方は、事前にFAXあるいは郵便にて申し込みをお願いします(7月30日締め切り)。

申込み先:

岡山市立副浜幼稚園内
岡山個集研事務局(阿部)
〒702-8033

岡山市南区福富東2-1-1
TEL/FAX 086-26-1621

●初年次教育学会大会で協同教育の企画

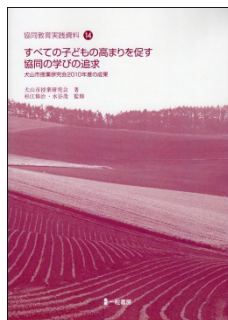
来たる2011年8月31日~9月1日に、第4回初年次教育学会大会が久留米大学(福岡県)で行われます。その大会企画(企画者:安永先生)として、JASCEの会員が「初年次教育と協同教育をつなぐー理論と実践ー」をテーマにシンポジウムを行います。シンポジウムの趣旨説明(安永先生)のあと、協同教育の考え方の説明(関田先生)を行い、続いてLTD学習法(古庄先生)、ジグソー法(緒方先生・上野先生)、PBLチュートリアル(長田先生)の3つの事例紹介があります。きっと、大学教育における協同学習の意

義や役割を考える良い機会になるでしょう。

(大会のURL:<http://www.std.mii.kurume-u.ac.jp/~yasunaga/FYE-HP/FYEindex.html>)

●出版情報

『協同教育実践資料14』が発刊されました(2011年6月26日)。本書は、犬山市授業研究会の教師たちの2010年度の研究成果をまとめられたものです。この年度は、小・中の教師混成の研究グループを



編成し、共通課題を設定して取り組んでおり、その実践事例が中心の内容となっています(B5サイズ、192ページ)。

●会費納入のお願い

2011年度もお早めに会費を納入下さいますようお願い致します。2008、2009、2010年度会費未納の方は、これも併せてご納入下さい。会費は、正会員4,000円(学生会員は2,000円)、賛助会員(1口)10,000円です。これまでの納入状況を確認されたい方は、学会事務局にお問い合わせ下さい。

振込先:

ゆうちょ銀行 日本協同教育学会
00100-8-315442